

SMILE

☆ 今月も笑顔(スマイル)でスタート!～

2月号 Vol.61

今月の SMILE

健康が何より!

まいど おおきに!

今年には新型コロナウイルスのために春節のお休み気分が完全に吹っ飛んでしまいました。旧正月の大晦日の夜の食事会である年夜会をレストランでやることの自粛から始まり、そして1月27日に国務院が春節の休日の終了を1月30日から2月2日まで延長となり、上海市ではさらに2月9日まで会社は休むようにという通知がでて、長い自宅待機となりました。弊社も今日2月10日が春節後初出勤となります。ただこの影響はまだまだ続くと思われれます。

健康が何より、というのは国籍に関係なく、誰もが思うことでしょう。ただその“何より”をどう表現するかについては、国によって違うもの、とあたためて感じたことを今月取り上げました。

春節前に中国の知人から、1つのエッセイをもらいました。以下、それを紹介します。

～平安と健康は人生の最大の財産です。一瞬のまばたきのように一年は過ぎます。多くの友人たちはため息まじりに、「忙しかった年のわりには、お金を稼げなかった」と愚痴っています。

しかし、あなたが今年健康であったならば、それで最高の一年なのです。インターネットには、人間の臓器の価格表があります。それによれば、心臓は75万元、肝臓は99万元、腎臓は165万元等々です。そして人体のすべての臓器を最高価格で算定すると、なんと一人の健康な人の価格は約4,300万ドル、すなわち3億元となります。あなたは3億元に相当する体を持っているのです!ですから、あなたはあなたの健康がどれほど価値があるのかを、できるだけ早く認識する必要があります。2020年は、あなたの体を大切にすることを願っています。健康な生活ほど重要なものはありません。健康がなければ、すべてを失うに等しいからです。～

このように健康の大切さを金額をもって表現するというのは、やはり、その国の考え方を表しているものだな、と感じました。ということで、まずは健康が何より!ですね!!

みなさんも予防に注意して、新型コロナウイルスを乗り切っていきましょう!!

それでは今月も笑顔(スマイル)でスタートしましょう!



PPI、12月は下げ和らぐ CPIは豚肉高騰で8年ぶり大幅上昇

国家統計局が発表した2019年12月の生産者物価指数(PPI)は前月から低下幅が縮小し、政府の景気支援策が奏功し、製造業が回復する兆候を示した。

12月のPPIは前年比0.5%低下。11月(1.4%低下)から低下幅が縮小した。ロイターがまとめたアナリストの予想は0.4%低下だった。

生産者物価の落ち込み緩和は、最近の景況感調査でも示されていた。12月のPPIは、石油・石炭、その他燃料加工業の回復に支援された。2019年のPPIは0.3%低下。18年は3.5%上昇だった。

中国経済の専門家の多くはPPIの下げ幅縮小について、前年同月の数字による効果とエネルギー価格の上昇が主因とみており、製造業の活動は低迷が続いていると指摘している。

交通銀行のアナリストは「鉱工業分野のデフレ圧力緩和は、鉱工業生産の大幅改善を意味するものではない。しかし、米中貿易摩擦の緩和とマクロ政策の支援により、PPIは第二・四半期にプラスに転じる可能性がある」との見方を示した。

12月の消費者物価指数(CPI)は、11月と同じく前年比4.5%上昇し、8年ぶりの高い伸びとなった。低下しているPPIとは対照的な数字で、引き続きアフリカ豚コレラの感染拡大を受けた豚肉価格の高騰に押し上げられた。

豚肉の価格は12月に前年比97%上昇し、CPIの伸びに2.34%ポイント寄与した。11月には110.2%上昇していた。ただ、食品とエネルギーを除いたコアインフレ率は前年比1.4%上昇と11月と同じで、穏やかな伸びにとどまった。2019年のCPIは2.9%上昇。政府のインフレ率目標は3%前後。

旧正月期間は食料価格が上昇するほか、最近の地政学的な緊張の高まりを受けて石油価格が世界的に上昇していることから、CPIは当面高い伸びを維持するとアナリストらは予想している。

国家情報センターのエコノミストは、「1月のCPIは5%を超える急上昇となると予想している。しかし、年後半には豚肉の供給が増えるため伸びは大きく鈍化するだろう」と話した。

統計発表前、ゴールドマン・サックスは調査ノートで「インフレは政策緩和をあまり制約しなくなっている。なぜなら、CPIを加速させている主因は豚肉価格だからだ。豚肉価格が落ち着けば、ベース効果による前年比上昇率は一時的なものとなるだろう」と指摘し、政策責任者は状況に応じて対応するとの見方を示した。

中国、12月輸出は予想上回る増加 原材料輸入増加し内需に薄目

税関総署が1月14日に公表した12月の貿易統計によると、輸出は前年比7.6%増と、5カ月ぶりに増え、伸び率が予想を上回った。米中通商交渉が部分合意に達したことを受け、海外需要に緩やかな回復の兆候がみられる。

米中両政府は15日に「第1段階」通商合意に調印する見通し。

ロイターがまとめた12月の中国輸出のアナリスト予想中央値は、前年比3.2%増だった。11月は1.3%減だった。12月の輸入は前年比16.3%増加。予想は9.6%増だった。コモディティ(商品)価格の上昇が増加の一因だった。

12月の貿易収支は467億9千万ドルの黒字。予想は480億ドルの黒字だった。11月は379億3千万ドルの黒字だった。2019年通年の輸出は0.5%増、輸入は2.8%減だった。

税関当局のデータを基にしたロイターの算出によると、12月の対米貿易黒字は231億8千万ドルと、11月の246億ドルから黒字幅が縮小。

19年通年の対米輸出は12.5%減で、18年の11.3%増から減少に転じた。対米輸入は20.9%減。前年は0.7%増だった。対米貿易黒字は2958億ドルで、18年の3233億3千万ドルから減少した。

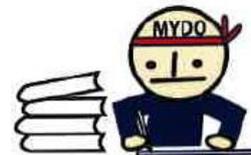
米中通商交渉で前月に「第1段階」の合意がまとまったことを受け、市場心理は改善した。ただ、アナリストらは貿易摩擦が終息したわけではなく、再び激化する可能性は残っていると指摘する。MUFGバンクのアナリストは統計前に公表したレポートで「第1段階合意ではトランプ大統領の貿易戦争に終止符は打たれないというのが私たちの判断だ」と指摘した。加えて世界の需要は今年、低水準にとどまる見通し。INGのエコノミストは「第1段階」合意での実質的な関税引き下げはかなり小幅で、中国の貿易環境は依然比較的弱いと指摘した。

オックスフォード・エコノミクスは、米中貿易の停滞が数年続く可能性があるともみている。

<内需に薄目>

12月は原材料の輸入が増加し、2年近くにわたる政府の景気テコ入れ策で内需が底入れし始めた兆しをみせた。未加工銅の輸入は前月から9.1%増加し2016年3月以来の高水準。鉄鉱石の輸入は27カ月ぶりの高水準となった。

また2019年の原油輸入は9.5%増加し、17年連続で過去最高を更新した。



増値税税額控除証憑の認証期限を取消

国家税務総局が2019年12月31日付で「増値税税額控除証憑の認証確認期限の取消など徴収管理問題に関する公告」(国家税務総局公告2019年45号)及びその解説を公布し、一部増値税徴収管理の関連事項を明確にしました。主な内容は以下の通りです。

- 1、増値税一般納税者が2017年1月1日以降に発行した増値税専用発票、税関輸入増値税専用納付書、自動車販売統一発票、有料道路通行料金増値税電子普通発票を取得した場合、認証確認、審査照合、控除申告の期限を取り消すものとする。
納税者が増値税納税申告を行う際に、当該地区の増値税発票総合サービスプラットフォームを通じて上記の税額控除証憑に対して用途確認を行わなくてはならない。
- 2、納税者が増値税の即徴即退政策を享受する際において、納税信用ランクの要求があった場合、その還付申請対象となる税金の所属期間の納税信用ランクで確定する。税金還付申請の所属期間内に納税信用ランクに変更が生じた場合、変更後の納税信用ランクに基づき確定する。
- 3、当期還付可能な留保税額増額における仕入税額の構成比率を計算する際、納税者が2019年4月から税金還付申請前までの申告期間の間に振替した仕入税額について、控除済みの増値税専用発票、自動車販売統一発票、税関輸入増値税専用納付書、納税証明書に明記された増値税額から控除をしない。
- 4、国内の単位と個人は工事の下請業者として、工事場所が海外にある工事プロジェクトに建築サービスを提供し、国内の工事総請負者から取得した下請け収入は、海外から取得の収入とみなされ、現行の規定によりクロスボーダーサービスの増値税免除政策に適用されるものとする。
- 5、納税者が取得した財政補助収入は、当該納税者の貨物販売、労務、サービス、無形資産、不動産の収入または数量と直接的に関わる場合、規定により増値税を計算・納付しなくてはならない。納税者が取得したその他の財政補助収入は、増値税課税対象収入に属さず、増値税を徴収しない。
当該公告の第1条に関しては2020年3月1日から施行されますが、第1条以外は2020年1月1日から施行されます。
原文については、以下の上海税務局のウェブサイトをご参考ください。

<http://shanghai.chinatax.gov.cn/zcfw/zcfgk/zzs/202001/t451787.html>

2月(1月分)の税務申告期限が2月24日に延長されました。

1月30日に、国家税務局の党委員会書記王局長が、党委員会の拡大会議の中で、新型コロナウイルス感染症の肺炎の流行を予防および制御するために税制を公表しました。

それによれば、2月(1月分)の税申告期間を2月24日に延長することになりました。

同時に、「可能な限りオンライン」を使用するという原則の上、すべてのレベルの税務当局は積極的に「非接触」納税サービスを拡大する必要があると述べました。具体的には、納税者や納付者の個々の問題とニーズに対して、12366 税務サービスホットライン、WeChat、ビデオ等の方式で対応すること、及び税務署に出向いてもらう必要がある場合でも、感染拡大リスクを可能な限り減らすために、税務機関が納税者との対応を予約制にして、窓口業務を混雑化させないことを求めています。

法務情報

新型コロナウイルス肺炎における人事労務問題について(春節休暇の延長の取り扱い)

政府からの通達では、延長された休暇の取り扱いについて不明確ですが、国が疫病の予防とその制御という特別な状況のために、一時的に増加延長された休暇と解される考えます。従って、2月2日はもともと休日(日曜日)であるので休日と処理し、そして本来営業日であった1月31日及び2月1日を「特別休暇」に準じて処理します。

自宅勤務の可否については、元来、人が集まることを防ぐための政府の措置ですから、自宅勤務させることについては問題ないと考えます。もともと営業日の場合は、自宅勤務をさせることができます。

人事労務情報

2020年の社会保険の基数の調整を3か月間遅らせることになりました

市政委員会及び市政府の統一部署によると、新型コロナウイルス感染症の肺炎の流行を予防および制御するために、市の人事・社会保障局、市医療保険局、市財政局、およびその他の関連部門が共同で検討した結果、具体的に次のような政策及び措置が発表されました。

1. 失業保険の還付

今回の新型肺炎の企業の生産及び経営への影響を効果的に軽減するために、上海市では、2020年にレイオフや従業員の削減をしない企業及びその従業員に対して、前年度に実際に支払われた失業保険料の50%を還付します。この政策の実施により、2020年には約14万世帯が恩恵を受け、約26億元の負担が軽減されると予想されます。

2. 社会保険の支払基数の調整の先送り

今年度から、上海市の従業員社会保険支払年度(従業員医療保険年度を含む)の開始を7月1日から翌年の6月30日に調整し、3か月延期します。(2019年の従業員社会保険の支払い年度は、2020年7月1日までとなります)。推計によれば、今年の企業の社会保障負担負担が101億元削減すると予想されています。そのうち、養老年金保険基金が約64億元、生育保険を含む医療保険が約33億4千萬元の削減となる予想されます。

3. 社会保険費の支払い延長

感染流行の影響により、社会保険料の納付やその他登録等の業務を期限内に完了できなかった場合には、感染流行の終息後に再申請が許可されます。この場合、感染流行の終息後3か月以内に再申請すれば、滞納金は発生せず、被保険者の記録にも影響しません。

新型コロナウイルスによる
各種変更等の通知

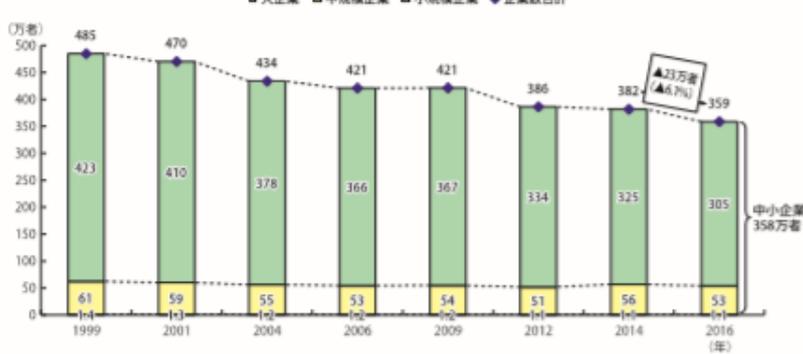


「大廃業時代」と「中小企業不要論」

日本の中小企業は約 380 万社あるといわれています。

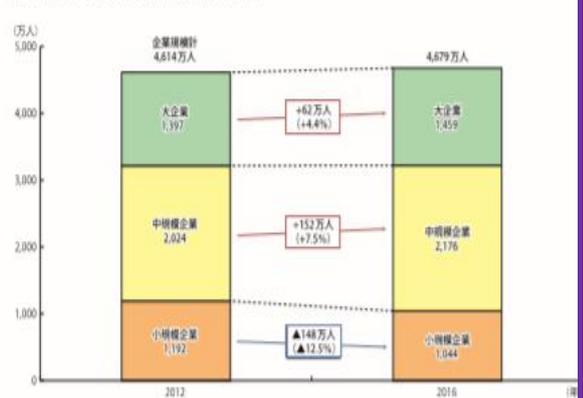
中小企業は、日本の企業のうち企業数では 99%、従業員数では約 7 割、GDP では 25%を占めるといわれています(中小企業白書より)。しかし、その中小企業の行く末は極めて厳しいものと言わざるを得ません。経済産業省の資産によれば、このうち 2025 年時点で経営者が 70 歳超の会社が約 245 万社にのぼり、うち後継者不在の会社が 127 万社でいど存在するであろう、と言われてしています。(経営者の年齢分布は 1995 年が 47 歳で最も多かったのに対し、2018 年には 69 歳が最多となっており、20 年間でなんと 22 歳も上昇したことになります)この 127 万社のうち約 30 万社が 2025 年前後までに廃業の確立が高いとされており、いわゆる中小企業の「大廃業時代」がやってくるといわれています。中小企業はこれだけ廃業に追い込まれると、雇用の受け皿はどうなるのか？ 生み出していた付加価値(GDP)の受け皿はどうなるのか？

企業規模別企業数の推移



資料：総務省「平成11年、13年、16年、18年事業所・企業統計調査」、「平成21年、26年経済センサス-基礎調査」、総務省・経済産業省「平成24年、28年経済センサス-活動調査」再編加工
 (注)1. 企業数=会社数+個人事業者数とする。
 2. 経済センサスでは、商業・法人登記等の行政記録を活用して、事業所・企業の種別範囲を拡大しており、本社等の事業主が支所等の情報も一括して報告する本社等一括調査を実施しているため、「事業所・企業統計調査」による結果と単純に比較することは適切ではありません。

企業規模別従業員数の変化 (2012年~2016年)



資料：総務省・経済産業省「平成24年、28年経済センサス-活動調査」再編加工

当社では M&A を普及・推進することで形は変わっても中小企業が何とか生き残れる道を支援したいと考えています。

さて、一方で中小企業は本当に必要なのか？という「中小企業不要論」も一法では存在します。その根拠は、いわゆる生産性の低さです。ようするに、賃金の低さと賃上げの難しさということになります。小規模な組織では、この時代の IT 活用や、柔軟な働き方に割ける資金的余裕が乏しく、競争力が低いということですね。例えば、経済協力開発機構(OECD)のデータによれば、従業員数 20 人未満のいわゆる零細企業に勤める人が働く人の全体に占める比率は、日本の製造業では 18.9%(16 年)。米国(9.9%、15 年)、ドイツ(10.9%、17 年)などと比べ高水準にある。そして、先進国では零細企業の比率が高いほど、国全体の生産性は低くなる傾向にあります。

「高水準の公的支援は資源配分をゆがめ、『本来生き残れないはずの企業』を市場に残すことで、改革を遅らせる」

これは、OECD が 2 年に 1 度出す「対日経済審査報告書」の文言であり、17 年版にも 19 年版にも使われた決まり文句だと言います。注目すべきは「日本の中小企業政策」に向けられている点です。「中小企業」の定義は、中小企業基本法で「製造業は従業員 300 人以下、小売業では 50 人以下」などと決められ、定義に見合う小さな会社へ法人税を軽減するなどの手厚い優遇策が加わりました。

これによって、経営者が小さな企業を成長させないまま維持するメカニズムが生まれてしまったとする意見が多くの支持を集めています。

「大廃業時代」の到来に怯えるのか？ 備えるのか？

「中小企業不要論」を受け入れるのか？ 戦いを挑むのか？

この時代の「中小企業」の経営者は、難しいかじ取りが求められることに変わりはありませんね。新年からやや刺激的な話題をお届けしてしまいました。激動の時代を皆様とともに戦いぬいていきたい所存です。

本年がさらに実り多き年になるようお祈り申し上げます。



ナニワのおっちゃん経営道！

《新コーナー》 社会人・企業人としての「ものの見方・みえ方」について語る！

第 57 回 : 「病氣」とは、「病」は“氣”から」と書きますが、
「元氣」とは、「氣”の持ちようが“元”(原因)」と書きますよ！

中国では、いよいよ、春節の時期ですね。

日本では、何年か前のSARSと同じように、武漢で発生した新型肺炎というややこしい病気がはやりそうなニュースも飛び込んでいますが、皆さん、いかがお過ごしですか？ 健康には十二分に気を付けてくださいね。

そんな折、たまたま今回は、「病氣」がテーマになりました。

そして、人間って、「気持ち」の持ちようで、具合が良くなったり、悪くなったり。ほんまに人間は“気分屋さん”ですね。ずいぶん昔の話ですが、付き合い上、取引先の麻雀大会に誘われて、初めてイヤイヤ“麻雀”をやったことがありました。下手なので、“つき”でしか上がれません。つかない時は、負けが重なり、肩が凝ってくるし、もううんざりする時間が過ぎていきます。

ところが、まぐれで、“ドン!!”“・・・”といって、上がることができると、その瞬間に、あの疲れがいっぺんにどこかに吹き飛んでしまって、肩も軽く、鼻歌交じりのルンルン気分になるのです。これって、同じ人間の気分が、環境の変化で、瞬間に、これほど上がったり、下がったり・・・自分でも笑えるほどでした。

このように、人間って「気分」次第で、その状態や行動が、大きく左右される動物なのですね。だから、
「悪いことは、あっさり、すっぱり諦めましょう！」

「良いことは、小さなことでも、大きく喜びましょう！！」

そうすれば、あなたの心に「病氣」を吹っ飛ばす力が生じて、「良いこと」しか心に残っていません！

そう、もうあなたは、「元氣人間」なのです！！

お問い合わせは
MYDO まで!!



(お問い合わせ先)

上海滿意多企業管理諮詢有限公司
〒200336 上海市長寧区 延安西路 2201 号
上海国際貿易中心 2415 室

TEL: +86-21-6407-0228

FAX :+86-21-6407-0185

E-mail: info@shmydo.com URL: <http://shmydo.jp>